



先生から児童を引き受ける
保護者

5月26日(木)、東日本大震災発生時の対応などの訓練を活かし、今後の大災害発生時に備えるため「どうやって逃げるか、どうやって家に帰るか」を訓練しました。

訓練では、地震発生の合図とともに児童たちは、机の下に隠れ、地震が収まるのを待ち、その後、建物崩壊・火災・余震などの危険を回避するため、校庭へと避難。そこで、迎えに来た保護者などへ児童



保護者参加の避難訓練

坂戸小学校で大災害を想定した
保護者への児童引き渡し訓練を実施

を引き渡しました。

保護者は、事前に「児童の引き渡しカード」に兄弟姉妹の有無、引き受け者の名前・連絡先を複数名記入し、災害発生時に、先生はカードを確認しながら、児童を引き渡します。引き受け者には、知人や地区内の方も選べて、家族が仕事などで迎えにいけない場合でも対応できます。

今回の児童を保護者に引き渡す訓練は初めての試みで、訓練に参加した児童の保護者は、「子どもを引き受ける手順が明確になって安心できました。東日本大震災が発生したときに、どうしていいかわからず、子どもを迎えにいかげで、今後は対応できます。」と話していました。

坂戸小学校では、この訓練を通して、緊急時の連絡方法などを見直し、より効果的なマニュアルを作成し、スムーズな避難ができるようにしていきます。

おっきくなあれ！



あだち はるか
安達 遥佳 ちゃん

平成22年2月21日生

(羽田地区)

おとうさんからひここと

お兄ちゃんのこと大好きで、いつも二人でボール遊びをしています。遥佳の笑顔に家族みんなが癒されています。優しく元気な女の子に育つてね！

やなか あやか
谷中 綾夏 ちゃん(写真左)

平成22年10月8日生

やなか きょうか
谷中 響夏 ちゃん(写真右)

平成20年12月26日生

(羽田地区)

ひいおばあちゃんからひここと

お姉ちゃん、妹を可愛がいよく遊ばせてくれました。これから先が楽しみです。姉妹仲良く元気で健康に育つてね。

※このコーナーに掲載をご希望の方は、秘書広報課 (☎58-5111・75-3111/内線1268) までお申込みください。

広報 さくらがわ No.139 7月1日発行

発行：桜川市/月2回(1日/15日)
編集：市長公室秘書広報課
TEL：0296-58-5111・75-3111(代表)
FAX：0296-58-5115
〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地
ホームページ <http://www.city.sakuragawa.lg.jp>
Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【表紙】

6月8日(水)、大和ふれあいセンター「シトラス」で、岩瀬高校衛生看護科3年生の第40回戴帽式が行われました。戴帽式とは、看護の基礎を習得した学生が、これから行われる本格的な看護実習を前に、看護の道を歩むことへの決意と覚悟を示し、ナースキャップを戴く儀式です。

厳粛な雰囲気の中、ナイチンゲール像の前に39名の生徒が看護師への新たな第一歩を歩み始めました。